



新年度を迎えれば岩手県公会堂は94年目を迎えます。

現在はサークル活動・イベント会場・会議等様々な利用がされていますが、創建時は「岩手県議会議事場」「県民の社交場」「文化施設」「天皇陛下の宿泊施設」という4つの役割を担っていました。

今回は4つの役割についてクイズを出してみたいと思います。

答え合わせは公会堂事務室までお越しください。



1 「岩手県議会議事場」

現在の26号室を中心としたエリアは、岩手県議会議事場として使われていました。
岩手県議会議事場として使われていたのは、昭和何年何月まででしょうか？

2 「県民の社交場」

岩手県公会堂は昭和20年まで「県民の社交場」として利用されていました。県民との親睦を深めるため「武士道」の著者も利用された記録が残っています。
利用されていた方は誰でしょうか？

3 「文化施設」

創建当時から現在に至るまで講演会・演奏会で利用されている大ホール。創建当時の客席は移動式の長椅子だったので、現在では考えられないことが行われていました。
それは何でしょうか？

4 「天皇陛下宿泊施設」

昭和3年陸軍の大演習が行われた際、岩手県公会堂は天皇陛下の宿泊所になりました。
天皇陛下の宿泊所になったのは現在のどこの会議室でしょうか？

おまけ

岩手県公会堂は何を記念して建設されたのでしょうか？

ピアノキャンペーンのお話し

令和2年度自主事業ピアノキャンペーンも皆様のおかげで、盛況で終わることができました。今年度はコロナ禍にもかかわらず、たくさんの方に参加していただきました。ありがとうございます。ピアノキャンペーンで使用している「YAMAHAコンサートピアノ」、実は昭和33年から公会堂で使われてきたものです。そしてこのピアノには様々な方のサインが書かれています。建物と同じくピアノにも歴史を感じることが出来るのです。令和3年度ピアノキャンペーンについては決まりしだい、ホームページ・掲示板でお知らせします。



今年もキレイに咲くと思います。ぜひ、見にいらしてください♪



お知らせ～その1～

令和3年4月21日(水)より夏季料金にかかります。

エアコンを使用するときは、冷房・暖房にかかわらず別途料金が発生します。

お知らせ～その2～

岩手県公会堂はインターネットからも会議室等の施設予約ができます。

又、毎月1日からは当月を含まない6ヶ月先の予約をすることが可能です(大ホールは1年先)。



～新年度からの新型コロナウイルス感染予防対策の取り組みについて～

岩手県公会堂では新年度からも今年度と同様に感染予防対策に取り組んでいきます。各施設の最大利用人数も「三密」を避けるため、従来の人員の1/2で予約を受けます。大ホールに関してはご相談ください。また、施設ご利用後の「机・椅子(背もたれなど)・ドアノブ・電気のスイッチ・鍵等」のアルコール消毒と換気も引き続き行っていきます。ご利用者の皆さまにも「マスクの着用」「手指消毒」「こまめな手洗い」「貸室内の定期的な換気」にご協力をお願いします。



WEB サイト、facebook で最新情報をご覧ください



WEB

facebook



<http://iwate-kokaido.jp/>

<https://ja-jp.facebook.com/iwatekenkokaido/>

Mail info@iwate-kokaido.jp

岩手県公会堂 公会堂だより NO.29

発行日 令和3年3月15日

発行 岩手県公会堂

指定管理者 希望橋グループ

〒020-0023 盛岡市内丸11-2

TEL 019-623-4681 FAX 019-623-4682